



たかといちどいだよい



令和6年6月 第104号
たかといちどい保育園

梅雨の防災

5月の最高気温は、28.4℃（18日）で、最低気温は11.0℃（14日）でした。月間も日間も寒暖差が大きく、28日にはメイストーム（5月の嵐）の襲来もありました。衣服の調節や体調管理、そして安全確保に気をつかわれた日々だったことでしょう。

さて、沖縄地方が梅雨に入り、もうすぐ神戸にも雨の季節がやってきます。「梅の実がなるころに、雨が多くなるので、『梅雨』と名がついた。」そんな話を聞いたことがあります。季節が春から夏に変わろうとすると、北の大陸にある冬の空気（寒気）と、南の海にある夏の空気（暖気）が、日本列島の近くでおしくらまんじゅうをします。冷たい空気と暖かく湿った空気がぶつくと、冷やされた暖かい空気の中の大量の水蒸気が、一気に水になり地上に落下します。この大気のせめぎ合いは、約1か月半続きます。だんだん海水温が上がり、勢いを増した南の空気が、北の空気を押し上げると、夏の到来です。

去る5月24日に、神戸市こども家庭局による「児童福祉施設災害時情報共有システム訓練」が行われました。大雨によって河川が氾濫、市内各所で浸水被害が発生しているとの想定です。親子遠足の写真撮影が終わったところ、一斉配信メールが届き、システムに本園の被災状況を報告しました。

本園の報告は「被害あり」でした。神戸市作成のハザードマップ（洪水浸水想定区域）によると、妙法寺川の氾濫によって50cm未満の浸水が見込まれています。5月10日に、水害を想定した防災訓練を行いました。建物の3階に、全児童が避難しました。避難に要した時間は、3分10秒。浸水が始まる前に、空振りでもいいから、早め早めに避難行動を指示することの重要性を再確認しました。

今月は、歯科と内科の健康診断と歯磨き指導、そして発育測定があります。プール開きも行われます。子どもたちの成長と健康を見つめる月です。晴耕雨読、梅雨もまた楽しからずや。

宮田 孝一



6月の予定



誕生会	4日（火）	5歳児交流会	5日（水）
歯科健診	6日（木）	歯磨き指導（5歳児）	7日（金）
避難訓練	11日（火）	発育測定	17日（月）～19日（水）
尿検査回収日	17日（月）・18日（火）	救急訓練	18日（火）
内科健診	20日（木）	プール開き	24日（月）
体育あそび	20日（木）・27日（木）		





あわわわ



入園してから 2 か月が経ち、子どもたちも少しずつ生活リズムができてきました。昼寝の時間は、布団に入ると気持ちよさそうに眠る子、眠くなったら目をこする子、泣いて眠いことを知らせる子、様々です。一人ひとりの様子を見ながら優しく体をなでたり、抱っこをしたりすると、安心して眠ります。途中で目覚めることもあります。保育士が傍に居るのが分かったと安心し、また眠るようにもなりました。保育士との愛着関係・信頼関係ができてきたように感じています。

子どもたちは、あさひ組の保育室にも少しずつ慣れてきて、好きな玩具を見つけ、自分で出して遊ぶようになりました。一人ひとりの『好きなもの』や『個々の発達』を理解し、思いを十分に受け止めて、子どもたちが満足して遊べるよう環境を整え、関わっていきます。

すやすや いいきもち



今月のねらい：保育士とのふれあいを通して好きな遊びを楽しむ



うたうた



子どもたちは日に日に園生活に慣れ、毎日笑顔で元気に過ごしています。先月は、お天気のいい日はテラスや屋上園庭に出て遊びました。みんなでかけっこをしたり、電車を見て「バイバイ」と手を振って嬉しそうに見たりしていました。屋上園庭では、保育士に支えてもらいながらジャングルギンギンを登り、滑り台を何度も楽しそうに滑り、活発に遊んでいました。また、「〇〇ちゃん～」と名前を呼び、手を繋いで一緒に遊ぶ姿も見られるようになってきました。友だち同士で関わり合う姿を近くで見守り、様子を見て仲立ちし、関わりが深まるようにしたいと思います。

食べることが大好きなひかり組の子どもたち。「おいしい～」「にんじんだー」など会話も楽しみながらみんなで美味しそうに食べています。今月は、食材に興味をもてるように野菜に触る機会を作ったり、楽しい雰囲気の中で食事ができるように声をかけたりしていきます。

いっしょにすべろう～



今月のねらい：友だちと楽しい雰囲気の中で食事を楽しむ



うたうた



先月は、戸外でのびのびと体を動かしたり、生き物や自然に触れたりする楽しさを味わえるように、園外へ散歩に出かけました。アリやちょうちょうなどの生き物を見つけたり、広い公園でむくむくくまさんを楽しんだりして、満足そうな子どもたちでした。また、天気が良ければ散歩に出掛け、生き物や植物に対する関わり方や命の大切さを伝え、自然を大切にすることを育んでいきたいと思います。

今月は、片栗粉のトロトロとした触り心地や氷の気持ち良さなどを味わえるように、感触遊びを多く取り入れていきます。



なにかなあ？



つかまえた！



今月のねらい：様々な感触遊びを楽しむ



きりんグループ



進級してから2か月が経ち、異年齢の友だちと関わって遊ぶ姿が増えてきました。お互いの遊びに興味を示し、共通の遊びを通して、会話を楽しんでいます。チーム戦でゲーム遊びをした際には、名前を呼び合い、「がんばれ！」「〇〇ちゃんすごい！」などと、応援する声も聞こえていました。これからも、関係が深まるように協力して楽しめる遊びを設定し、楽しさに共感していきます。

6月は、楽しい雰囲気の中、マナーを守りながら食事ができるように、姿勢や食具の持ち方を一緒に考えたり、その都度丁寧に知らせたりしていきます。

今月のねらい：マナーを意識しながら、食事をする



どう？
おいしい？



がんばれ
がんばれ～



うさぎグループ



4月の食育で様々なマナーについて聞いたこともあり、子どもたちは正しい姿勢や箸の持ち方を意識する姿が見られました。自ら気づき、足を揃えて座ったり、椅子の向きを真っすぐにしたりしていました。また、正しい箸の持ち方を意識しながら食べていました。特に、進級してから箸を使うようになったほし組の子どもたちは、意欲的に箸を使い、先生や年上の友だちに「こうやってもつの？」「あってる？」と確かめながら食事をしています。今後も子どもたちの傍で様々なマナーを知らせていきます。

今月は、いろいろな素材や道具を用意し、子どもたちの大好きな動物作りができるように環境を整えていきたいと思ひます。



これで
あってる？



今月のねらい：友だちと一緒に工夫して作る楽しさを味わう



ぞうグループ



食事の際の姿勢を尋ねると、「こう！」「せんせい、みて」と話しながら姿勢を正したり、足を床につけたり、一人ひとり意識をしながら食事をする姿が見られました。ふとした際に姿勢が崩れることもありますが、知らせることで気づいて直そうとする様子も見られます。引き続き声をかけ、正しい姿勢を身に付けられるようにしていきます。

異年齢で様々な遊びを楽しめるようになってきました。今月は簡単なルールのある遊びを取り入れ、勝ち負けを経験したり、ルールを守って遊ぶ楽しさを感じたりできるようにしていきたいと思ひます。



おいしいね



ゆかにしっかり あしをつけるよ



今月のねらい：ルールのある遊びを楽しむ



《お米について知り、おにぎり作りをしよう》



5月は、お米について話をしました。稲からお米に成長するまでの様子を聞き、実際にお米を観察したり、研いだりしました。お米に関するクイズをした際には、茶わん1杯分のお米の粒の多さ（約2000粒）に驚いたり、1杯分の値段（約30円）を考えてみたり、お米について様々なことを知った子どもたちでした。お米に興味をもち、おにぎり作りもはりきって自分で握って食べていました。これからも、一つひとつの食材について詳しく知らせ、実際に触れたり、作ったりして、「食」をより楽しめるようにしていきます。

お米を研いでみました



たのしい！



《お米が苦手な子どももおにぎりを握ると…?!》

お米が苦手だと言っていたはずなのに、おにぎりをおかわりしていました。食べ物について知る、自分で育てる、料理をするなど、「食べる」だけではなく、それまでの過程を楽しむことも食に関心を持つことに繋がっています。お家でもぜひ子どもたちと作ってみてください。



《釜山（プサン）のおすすめ観光スポット》



韓国の“釜山”という都市をご存じでしょうか？ 首都ソウルに次ぐ韓国第二の都市と言われています。分かりやすく日本で例えると、ソウル＝東京、釜山＝大阪といったイメージが近いと思います。私はその釜山に語学留学をした経験があります。

学生時代、韓国ドラマや K-POP に夢中で、よく一人で韓国に遊びに行っていました。渡韓を繰り返すうちに「韓国語が話せるようになりたい！」と、留学を決意。ソウルではなく釜山を選んだのは、大学の時に知り合った韓国人の友だちが釜山に住んでいたからです。

今回は私が留学中に行ってみて楽しかった観光スポットをご紹介します。

第1位 甘川文化村（カムチョンムナマウル）

パステルトーンの家々が並んでおり「韓国のマチュピチュ」とも呼ばれています。フォトスポットがたくさんあります。

第2位 海雲台（ハウンデ）ブルーラインパーク

釜山の海沿いにある人気の SNS 映えスポット。車窓からは釜山の美しい海を眺めることができます。

第3位 梵魚寺（ポモサ）

秋に行くと歴史的建造物を見学しつつ、鮮やかな紅葉を楽しむことができます。



楽しい観光スポットだけではなく、釜山名物もたくさんあります。中でもテジクッパ（豚の骨と肉から出汁を取ったスープにご飯を合わせた料理）やナッコプセ（たこ、牛ホルモン、えびが入った辛い鍋）は絶品で、私も留学中によく食べていました。韓国に行く機会があれば、ぜひ釜山に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

岡崎 七重

